

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2012年4月～2013年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させてい  
たしますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 北海道礼文高等学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒097-1111

E-mail : rebun-z0@hokkaido-c.ed.jp

Website : http://www.rebun.hokkaido-c.ed.jp

児童生徒数：男子 11 名 女子 14 名 合計 25 名  
児童・生徒の年齢 16歳～18歳

2. 担当者

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

- 5月 ・ 学校設定科目「高山植物」において高山植物を守るための外来種駆除を実施。
- 6月 ・ 中学校への出前授業として、「ウニの年齢測定実験」「高山植物の特徴」など、礼文島の自然や水産資源について学ぶ授業を実施。
  - ・ 北海道で認定している食育コーディネーターを招いての食育の授業を実施。礼文の水産資源を活用した調理実習を実施。
  - ・ 全校遠足において、ゴミ拾いを兼ねたクリーン作戦を展開。豊かな自然を守る取組を実施。
- 7月 ・ 高山植物の授業において、観光客に対する花ガイドボランティアを実施。
- 10月 ・ 大学教授を招いて「生物多様性を学ぶ」授業を実施、豊かな自然を守るために「生きものつながり」を意識した生活を過ごすことの重要性を学ぶ。
  - ・ 宗谷漁業士会より地元の漁師さんを講師に招き、礼文島の漁業に学ぶ授業を実施。豊かな水産資源の価値を再認識することとなった。
- 11月 ・ 総合的な学習の時間の実践を交流する「礼文学発表会」において、本校の取組を発表

**活動時間について（下記から選択して下さい。）**

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ ）

**活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。※公表しません**

- 紙媒体の参考資料（新聞、出版物など）
- CD-ROM
- 写真
- その他（ ）